

第10回「総合的な学習の時間」

仮説について



芝浦工業大学柏中学高等学校

本時の内容

1. LIFEログ
2. 仮説について

本時の内容

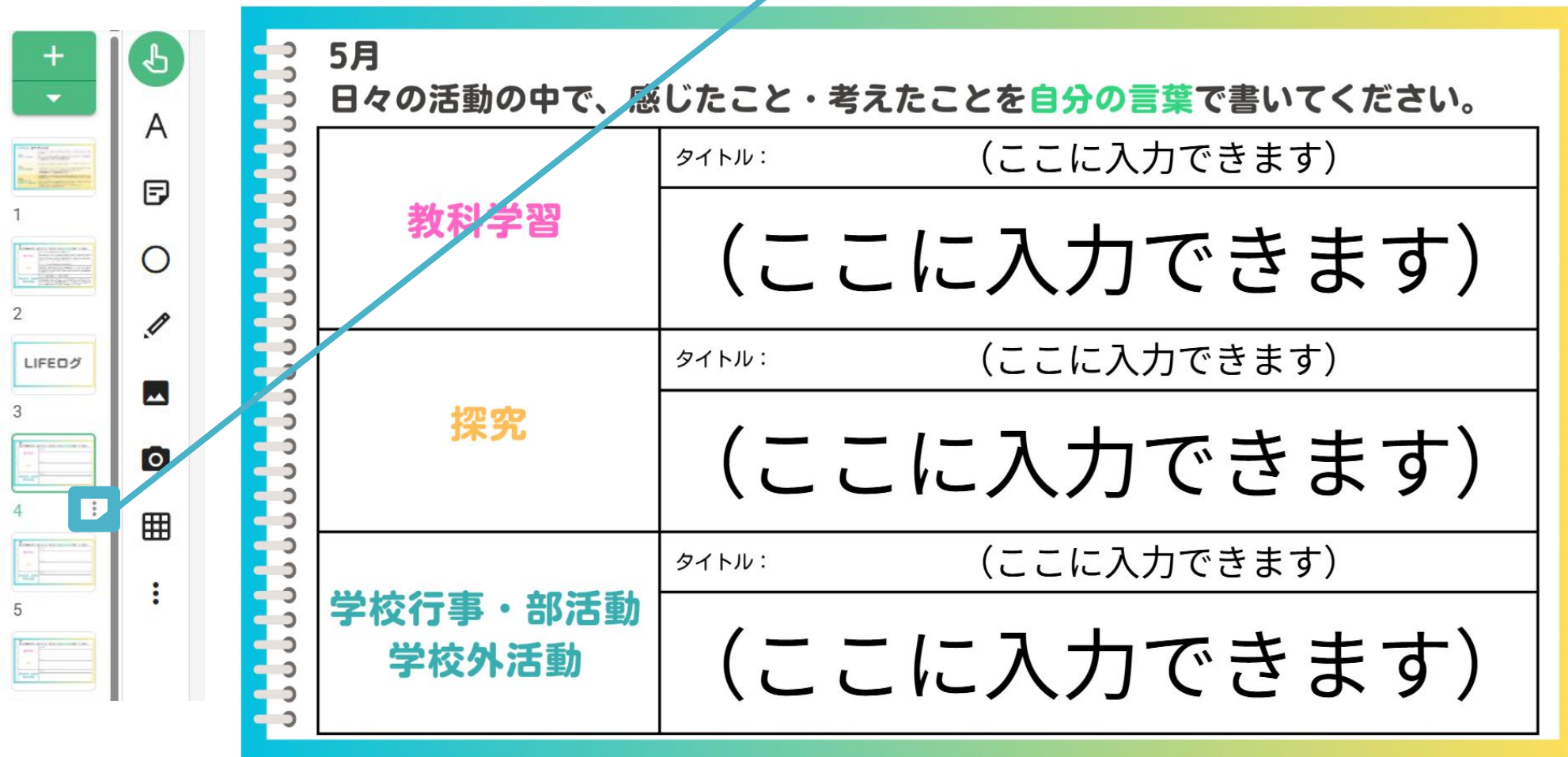
1. LIFEログ

2. 仮説について

LIFEログの実施イメージ

足りない場合は「複製」して自分で追加する

「月末に3つの欄を完成させる」ために、「毎回の授業で10分程度」の時間をとる



5月
日々の活動の中で、感じたこと・考えたことを自分の言葉で書いてください。

教科学習	タイトル: (ここに入力できます)
	(ここに入力できます)
探究	タイトル: (ここに入力できます)
	(ここに入力できます)
学校行事・部活動 学校外活動	タイトル: (ここに入力できます)
	(ここに入力できます)

本時の内容

1. LIFEログ

2. 仮説について

2. 仮説について

探究ノートの「日々の活動記録」について

毎回、活動記録は書くこと

中学27期 (中2総合学習)	探究ノート						
チーム番号		クラス	2 -	番号		氏名	
共同探究者							

↑ チームメンバー全員の組番号と氏名を記載 (例: A01 芝浦 太郎 B20 柏 花子)

【日々の活動記録】（①を授業開始時に、②③を授業終了時に記入）

日付	活動記録 ①本日の予定・目標 ②本日の活動内容 ③次に行うこと、次までに行うこと
(例) 5/2	①本日の予定・目標 ・「公共交通機関」について基本的な情報を集める ・鳥取県のバス路線の現状を調べる ②本日行ったこと ・インターネットで鳥取県のバス路線の廃止についての記事を読んだ ・公共交通の役割や問題点について簡単にまとめた ③次に行うこと、次までに行うこと ・バス路線が廃止される理由を詳しく調べる ・他の地域の取り組み(成功例)についても調べる

★作成のポイント★

毎回、活動記録は必ず書く！

- ①本日の予定・目標
- ②本日の活動内容
- ③次に(次までに)行うこと

授業開始時

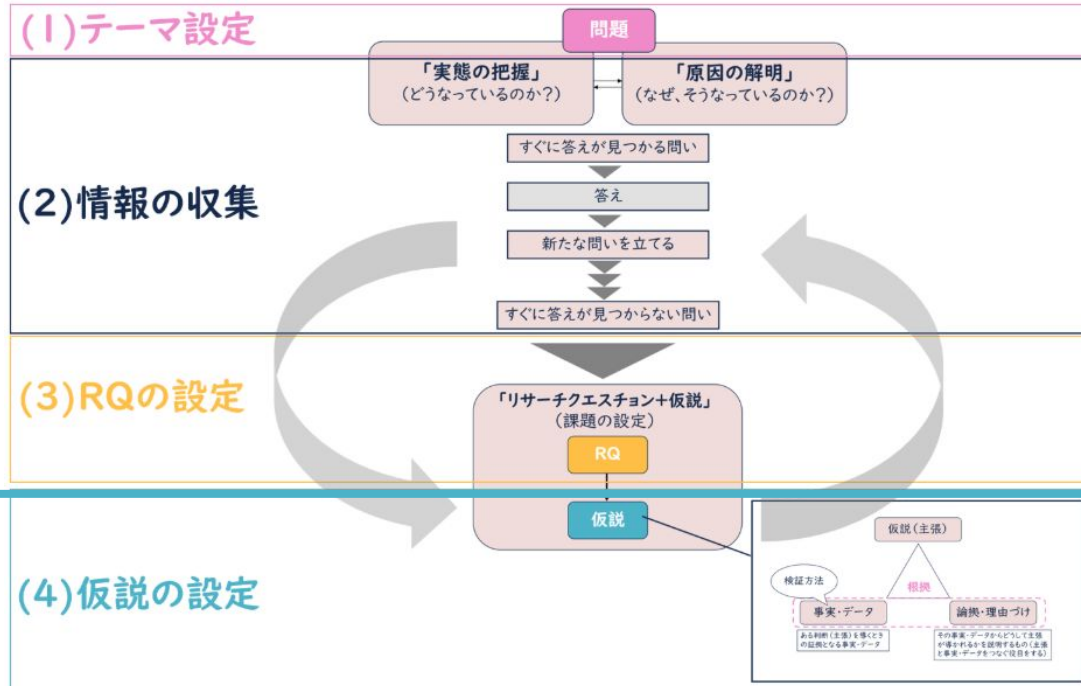
授業終了
10分前

個人でまとめるワークシートで、
その他の使い方は自由です。

2. 仮説について

現在地

現時点では、以下のところまで



(1) テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2) 情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3) RQ(リサーチエスチョン)の設定

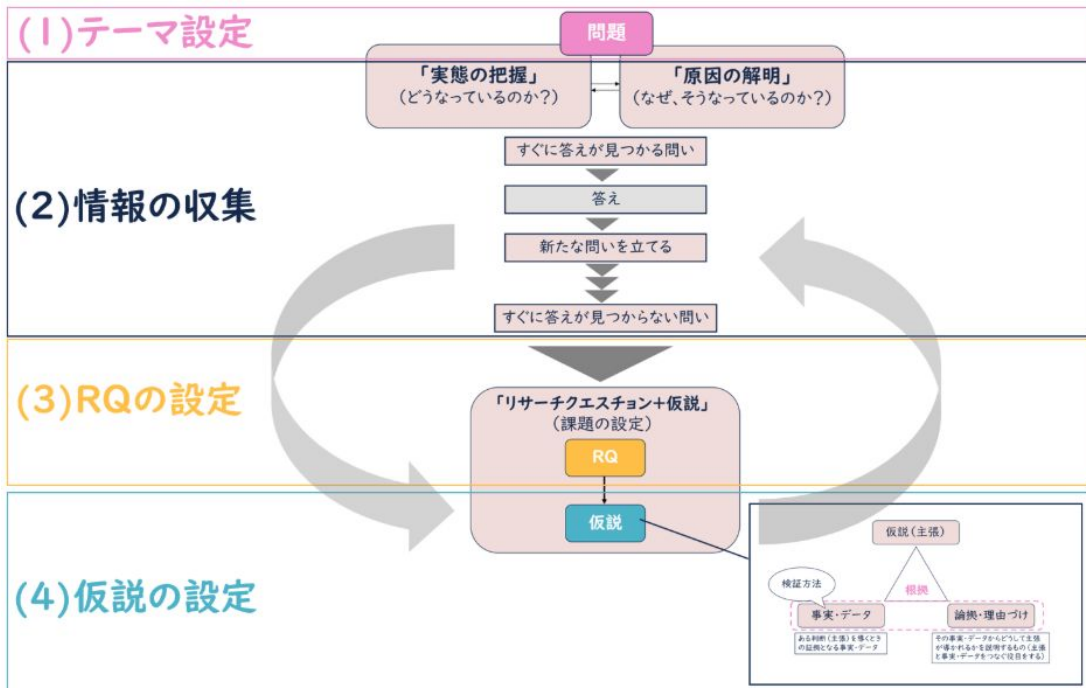
「問い」をもとに、リサーチエスチョンを立てる。

(4) 仮説の設定

1. リサーチエスチョンに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

2. 仮説について

計画を立て、「探究計画書兼報告書」にまとめる



(1) テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2) 情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3) RQ(リサーチクエスト)の設定

「問い」をもとに、リサーチクエストを立てる。

(4) 仮説の設定

1. リサーチクエストに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

調査を実施して、仮説を検証する。

調査結果をもとに分析・検討・考察し、まとめる。

計画

報告

2. 仮説について

今後の流れ

下記の内容をまとめた報告書を「チームで1枚」作成する

- (1) 探究テーマ
- (2) 問題の背景
- (3) 目的・意義
- (4) 研究方法
- (5) 結果
- (6) 考察・結論
- (7) 今後の展望

9/8まで

ここまでの内容を

9/8探究計画報告会

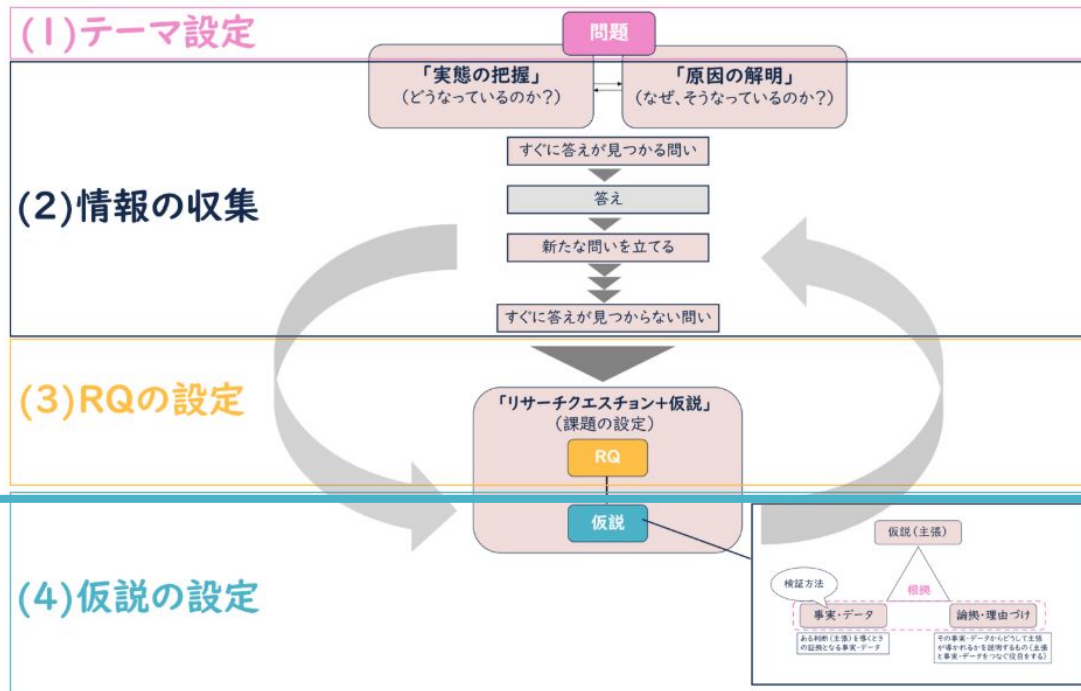
1月中旬まで

中学27期 総合学習		探究計画書兼報告書
チーム番号	探究者氏名	
※チームメンバー全員の氏名を記入		
具体的な計画・実施・まとめを記録するシートです。一つの計画の実施が終わったあとで、さらに新しい計画を実施する場合には、その都度、このシートに記入します。		
(1) 探究テーマ		
(2) 問題の背景 (動機やテーマについての先行研究、一般的な理解など)		
(3) 目的・意義		
①リサーチエスチョン		
②意義		
③仮説(現段階でリサーチエスチョンに対してどのような答えがあると予想しているか)		

2. 仮説について

本時の活動

本日は、「(4)仮説の設定」の説明を行う



(1) テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2) 情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3) RQ(リサーチクエスチョン)の設定

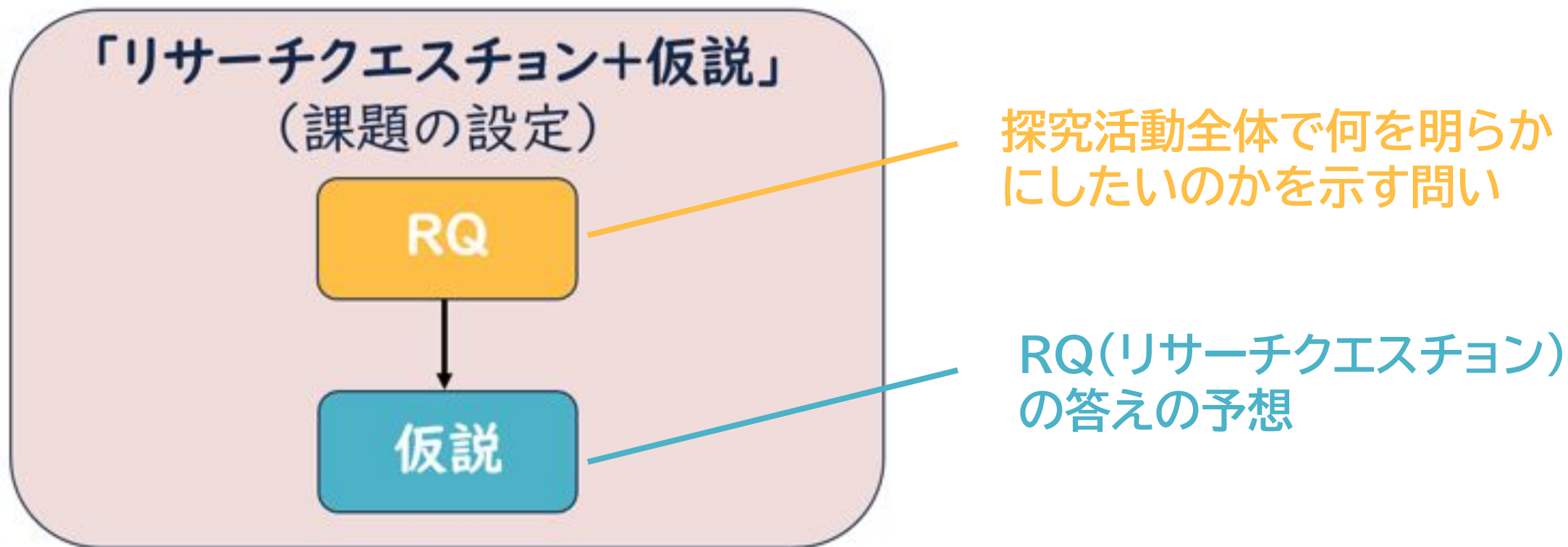
「問い」をもとに、リサーチクエスチョンを立てる。

(4) 仮説の設定

1. リサーチクエスチョンに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

仮説とは

仮説とは、「リサーチクエスションに対する予想される答え」



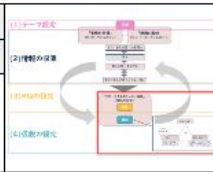
2. 仮説について

仮説の設定

情報収集をもとに、理由を示して、仮説を立てよう

仮説は複数立てよう！

(4) 仮説の設定	
(4-a) 仮説を立てよう	
仮説とは、立てたリサーチエスチョンに対する「予想される仮の答え」である。リサーチエスチョンを、文献等を通して得られた情報を結び付けて、どのような結論を述べられるのか検討してみよう。 (課題研究メソッドZERO P66-67、73-75参照)	



(4-b) 検証方法を検討しよう	
リサーチエスチョン及び仮説を立てることができたら、次に立てた仮説をどのように検証するのかについて考えよう。	



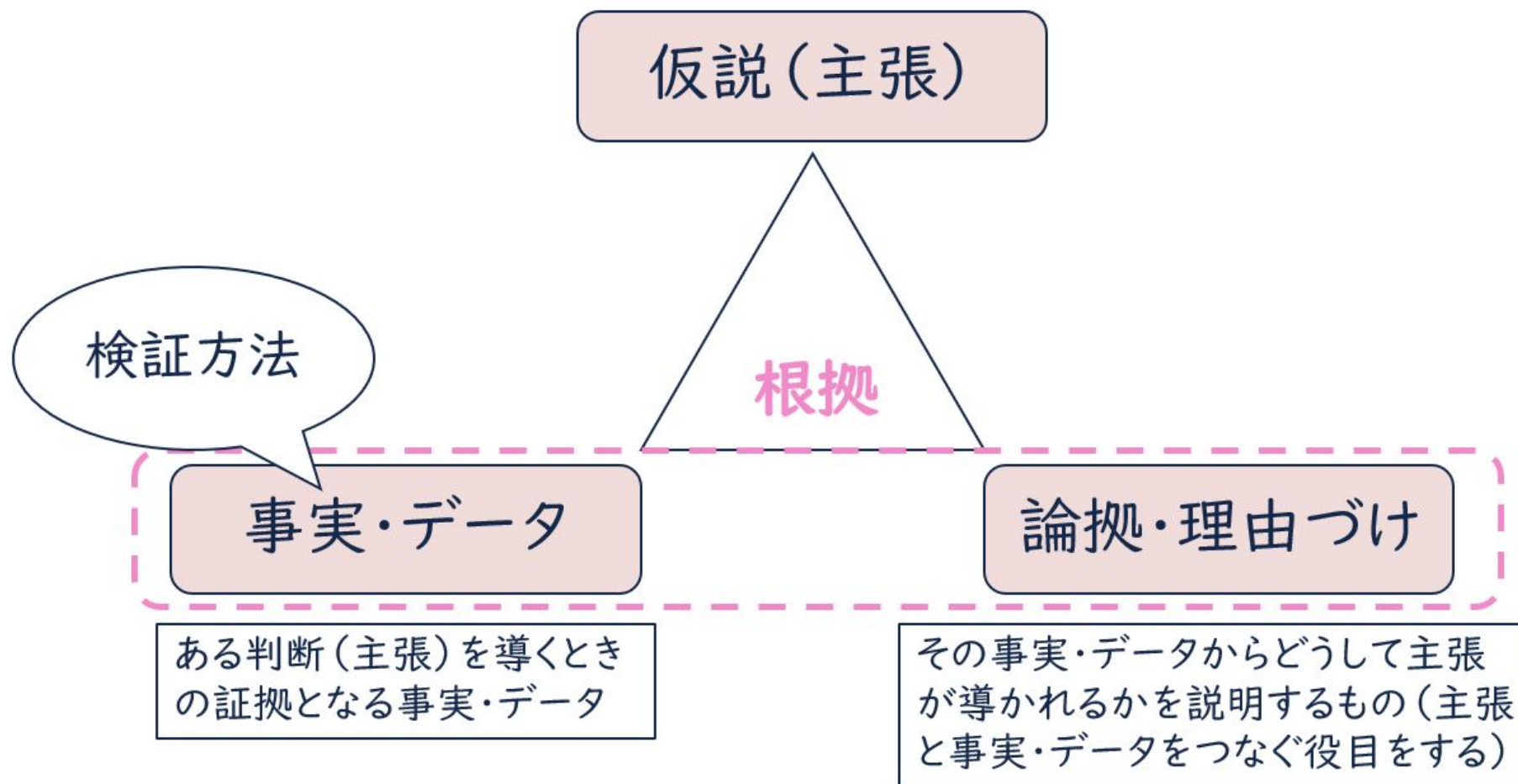
【文献調査】
どの研究においても必須。単なる調べ学習に終わらぬよう、文献を批判的に読むことを心がけよう。
【現地調査】
長期休みなどを利用して事前に計画を立てて実施しよう。

リサーチエスチョン	
仮説①	仮説②
仮説を立てた根拠①	仮説を立てた根拠②
仮説を検証する方法①	仮説を検証する方法②

リサーチエスチョン	
A市において、外国人労働者の受け入れを行う際に必要な対策は何か？	
仮説①	仮説②
外国人労働者やその家族が日本語を学ぶ施設の充実が必要。	労働環境・待遇で、日本人労働者と比較して大きな差が生じないようにすることが必要。
仮説を立てた理由①	仮説を立てた理由②
B市において、同じように外国人労働者を受け入れた際に言語が障壁となり、地域内のコミュニケーションに問題が生じているという情報を得た。	C(他国)において、安価な労働力として外国人労働者が迎えられたが、労働環境や待遇が大きく異なることで、貧富の格差などの分断が生じてしまった。

仮説の検証方法

仮説を検証するために、どのような調査を行うのか考えよう

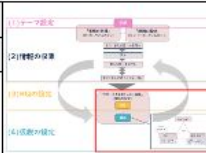


2. 仮説について

仮説を検証する方法を考える

課題研究メソッドZERO
p.18、p.60を参照

リサーチクエスチョンを分解し、検証する方法を考えるとよい

(4) 仮説の設定	
(4-a) 仮説を立てよう	
仮説とは、立てたリサーチクエスチョンに対する「予想される仮の答え」である。リサーチクエスチョンを、文献等を通して得られた情報を結び付けて、どのような結論を述べられるのか検討してみよう。 (課題研究メソッドZERO P66-67、73-75参照)	

(4-b) 検証方法を検討しよう	
リサーチクエスチョン及び仮説を立てることができたら、次に立てた仮説をどのように検証するのかについて考えよう。	

【文献調査】

どの研究においても必須。単なる調べ学習に終わらぬよう、文献を批判的に読むことを心がけよう。

【現地調査】

長期休みなどを利用して事前に計画を立てて実施しよう。

リサーチクエスチョン	
仮説①	仮説②
仮説を立てた根拠①	仮説を立てた根拠②
仮説を検証する方法①	仮説を検証する方法②

仮説を検証する方法①

- ・外国人労働者の数に対して、日本語を教える施設はどのくらい必要なのか？(文献調査)
- ・現在、だれによって、どのような対策が行われようとしているのか？(文献調査/インタビュー調査)
- ・日本語を教える施設には、具体的にどのような施設があり、その設置や運営コストや人材はどのように確保しているのか？(文献調査/インタビュー調査/アンケート調査)
- ・継続的な運営を可能にするためには、どうしたらよいのか？(文献調査/インタビュー調査)

仮説を検証する方法②

- ・ほかの国において、外国人労働者はどのくらいの労働環境や待遇となっているのか？(文献調査)
- ・外国人労働者の労働環境や待遇に関する法律はどのようなになっているのか？(文献調査)
- ・受け入れ先の企業は、どのような労働環境や待遇を提供しようとしているのか？(インタビュー調査/アンケート調査)
- ・政府や自治体の補助はあるのか？(文献調査/インタビュー調査)

探究Dayプロジェクトチームのメンバー募集

探究Dayの企画・運営の中心になってくれる人を募集します！



探究Day 芝浦工業大学柏
中学高等学校

ともに学び、
ともに深める。
だから、
探究はおもしろい。

2025年11月8日(土)
小・中学生の部 9:30~12:00
高校生の部 13:30~15:50

内容
ポスターセッション形式による探究成果発表会
(探究の途中経過を発表することも歓迎いたします)

発表対象者 小・中学生・高校生
観覧対象者 小学生・中学生・高校生
教育関係者・保護者

お問い合わせ
芝浦工業大学柏中学高等学校
〒277-0033 千葉県柏市勝尾 700
TEL:04(7174)3100
e-mail:koshinot@kashibaura-it.ac.jp
探究科主任 藤野貴嗣

当日の詳細
発表申込はこちら
申込期限10/11(土)

当日の詳細
観覧申込はこちら
申込期限11/1(土)

主要内容

- 開会式、閉会式等、当日の企画・運営
- 今後、昼休み等の時間を使って、ミーティングを行います
- 何かあれば、中学校務センター越野まで

※希望する人はClassroomの募集フォームから申し込んでください。